



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

駅館川農地整備事業

有徳原水系用水計画検証業務

積算書

(当初)

九州農政局
駅館川農地整備事業所

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	有徳原水系用水計画検証業務

業務別業務名: 有徳原水系用水計画検証業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単 - 1号 *** 主任技師 主任技師		人	66,900		歩A・単A
S02115	*** S単 - 2号 *** 技師(A) 技師(A)		人	59,600		歩A・単A
S02115	*** S単 - 3号 *** 技師(B) 技師(B)		人	48,500		歩A・単A
S02115	*** S単 - 4号 *** 技師(C) 技師(C)		人	40,300		歩A・単A
S02115	*** S単 - 5号 *** 技術員 技術員		人	36,100		歩A・単A
S63007	*** S単 - 6号 *** 現地調査時(基準日額) 設計労務(直接人件費外業)		式	63,250		歩A・単A
S63007	*** S単 - 7号 *** 支線管路調査時(基準日額) 設計労務(直接人件費外業)		式	87,500		歩A・単A
S63007	*** S単 - 8号 *** 聞き取り調査時(茶)(基準日額) 設計労務(直接人件費外業)		式	87,500		歩A・単A
S63010	*** S単 - 9号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0日		回	63,250		歩A・単A
S63010	*** S単 - 10号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0日		回	54,050		歩A・単A
S63010	*** S単 - 11号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,2.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0日		回	96,700		歩A・単A
S63017	*** S単 - 12号 *** 現地調査時 旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,0.50日,2日,2時間		式	5,168		歩A・単A
S63017	*** S単 - 13号 *** 支線管路調査時 旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,0.50日,2日,2時間		式	12,458		歩A・単A
S63017	*** S単 - 14号 *** 聞き取り調査時(茶) 旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,0.50日,2日,2時間		式	12,458		歩A・単A
S63023	*** S単 - 15号 *** 電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1, A - 4,500,8cm,0		式	7,445		歩A・単A
S63023	*** S単 - 16号 *** 公表用成果物電子データ 電子納品版業務報告書作成 0, A - 4,800,8cm,1		式	47		歩A・単A
T00002	*** T単 - 1号 *** 有徳原水系用水計画検証		式	2,110,100		歩A・単A
T00003	*** T単 - 2号 *** 開示用成果物の作成		式	18,097		歩A・単A

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	有徳原水系用水計画検証業務

業務別業務名:有徳原水系用水計画検証業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
	合計				66,900	算出数量 1.000 人
	単価				66,900	
*** S単 - 2号 ***						
S02115	技師(A)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(A)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				59,600	算出数量 1.000 人
	単価				59,600	
*** S単 - 3号 ***						
S02115	技師(B)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(B)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04005 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				48,500	算出数量 1.000 人
	単価				48,500	
*** S単 - 4号 ***						
S02115	技師(C)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(C)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04006 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C)	1.000	人	40,300	40,300	
	合計				40,300	算出数量 1.000 人
	単価				40,300	
*** S単 - 5号 ***						
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				36,100	算出数量 1.000 人

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	有徳原水系用水計画検証業務

業務別業務名: 有徳原水系用水計画検証業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				36,100	
	*** S単 - 6号 ***					
S63007	現地調査時(基準日額)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A) 外業	0.500	人	59,600	29,800	
	合 計				63,250	算出数量 1,000 式
	単 価		式		63,250	
	*** S単 - 7号 ***					
S63007	支線管路調査時(基準日額)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A) 外業	0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師(B) 外業	0.500	人	48,500	24,250	
	合 計				87,500	算出数量 1,000 式
	単 価		式		87,500	
	*** S単 - 8号 ***					
S63007	聞き取り調査時(茶)(基準日額)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A) 外業	0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師(B) 外業	0.500	人	48,500	24,250	
	合 計				87,500	算出数量 1,000 式
	単 価		式		87,500	
	*** S単 - 9号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0日					

事業名		有徳原水系用水計画検証業務				
業務名		有徳原水系用水計画検証業務				
業務別業務名		有徳原水系用水計画検証業務				
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)設計工程 2)打合せ	一般工程 着手前・最終		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.000日				
R04003	主任技師	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A)	0.500	人	59,600	29,800	
	合計				63,250	算出数量 1.000回
	単価		回		63,250	
	*** S単 - 10号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工程,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工程 2)打合せ	一般工程 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	1.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.000日				
R04004	技師(A)	0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師(B)	0.500	人	48,500	24,250	
	合計				54,050	算出数量 1.000回
	単価		回		54,050	
	*** S単 - 11号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工程,着手前・最終,2.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工程 2)打合せ	一般工程 着手前・最終		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	2.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.000日				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	0.500	人	59,600	29,800	
	合計				96,700	算出数量 1.000回
	単価		回		96,700	
	*** S単 - 12号 ***					
S63017	現地調査時		式		1,000式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,0.50日,2日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分 2)高速道路往復料金(税別)	ライトバン 0円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)鉄道往復料金[全員分合算](税別) 4)バス往復料金[全員分合算](税別)	7,290円 0円		深夜時間:0.0		
	5)船舶往復料金[全員分合算](税別) 6)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円 0円				
	7)往復移動日数 8)ライトバン使用日数	0.50日 2日				
	9)時間区分 10)技師長外業日数	2時間 0.000日				
	11)主任技師外業日数 12)技師A外業日数	0.500日 0.500日				
	13)技師B外業日数 14)技師C外業日数	0.000日 0.000日				

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	有徳原水系用水計画検証業務

業務別業務名: 有徳原水系用水計画検証業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	15)技術員外業日数	0.000日				
	16)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	173	1,868	
	合計				5,168	算出数量 1.000 式
	単価		式		5,168	
	*** S単 - 13号 ***					
S63017	支線管路調査時		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,0.50日,2日,2時間					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1)交通機関区分	ライトバン				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2)高速道路往復料金(税別)	7,290円				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				深夜時間:0.0
	4)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)往復移動日数	0.50日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	2時間				
	10)技師長外業日数	0.000日				
	11)主任技師外業日数	0.000日				
	12)技師A外業日数	0.000日				
	13)技師B外業日数	1.000日				
	14)技師C外業日数	1.000日				
	15)技術員外業日数	1.000日				
	16)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,290	7,290	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	173	1,868	
	合計				12,458	算出数量 1.000 式
	単価		式		12,458	
	*** S単 - 14号 ***					
S63017	聞き取り調査時(茶)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,0.50日,2日,2時間					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1)交通機関区分	ライトバン				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2)高速道路往復料金(税別)	7,290円				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				深夜時間:0.0
	4)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)往復移動日数	0.50日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	2時間				
	10)技師長外業日数	0.000日				
	11)主任技師外業日数	0.000日				
	12)技師A外業日数	0.000日				
	13)技師B外業日数	1.000日				
	14)技師C外業日数	1.000日				
	15)技術員外業日数	1.000日				
	16)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,290	7,290	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	173	1,868	
	合計				12,458	算出数量 1.000 式
	単価		式		12,458	

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	有徳原水系用水計画検証業務

業務別業務名: 有徳原水系用水計画検証業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 15号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1. A - 4, 500, 8cm, 0			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 報告書部数(部)	1.000		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 規格区分	A - 4				
	3) 枚数区分(枚)	500		深夜時間: 0.0		
	4) 厚さ区分	8cm				
	5) CD-R枚数(枚)	0.000				
P43422	報告書焼付代(コピー)					
	A - 4以下 500枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43543	簡易加除式ファイル					
	A 4縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	695	695	
P43602	CD-R					
	CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				7,445	算出数量 1.000 式
	単価		式		7,445	
	*** S単 - 16号 ***					
S63023	公表用成果物電子データ		式		1.000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 0, A - 4, 800, 8cm, 1			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 報告書部数(部)	0.000		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 規格区分	A - 4				
	3) 枚数区分(枚)	800		深夜時間: 0.0		
	4) 厚さ区分	8cm				
	5) CD-R枚数(枚)	1.000				
P43496	報告書焼付代(コピー)					
	A - 4以下 800枚	0.000	部	10,200	0	
P43543	簡易加除式ファイル					
	A 4縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	0.000	冊	695	0	
P43602	CD-R					
	CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	1.000	枚	47	47	
	合計				47	算出数量 1.000 式
	単価		式		47	

令和7年度駅館川農地整備事業
有徳原水系用水計画検証業務

特別仕様書

九州農政局
駅館川農地整備事業所

第1章 総則

第1-1条(適用範囲)

令和7年度駅館川農地整備事業 有徳原水系用水計画検証業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書(設)」という。)によるほか、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1-2条(目的)

本業務は、国営駅館川土地改良事業計画に基づく有徳原水系の用水計画について、計画と実態との検証作業を行い、用水計画の立案を行うものである。

第1-3条(場所)

この作業の対象となる位置は大分県宇佐市安心院町村部地内ほかで、別添位置図に示すとおりである。

第1-4条(土地の立入り等)

1 作業実施のための土地の立ち入り等は、共通仕様書(設)第1-16条によるが、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木の伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

第1-5条(管理技術者)

1 管理技術者は、共通仕様書(設)第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業-農業土木 農業-農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャ	農業土木	

第1-6条(照査技術者)

1 照査技術者は、共通仕様書(設)第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業-農業土木 農業-農村農業工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャ	農業土木	

2 本業務における照査は、「設計業務照査の手引き書(案)」(以下「照査手引き書」という。)に基づき実施する。

また、「照査手引き書」に基づく照査により作成した資料は、共通仕様書(設)第1-7条第5項に規定する報告書に含めて提出するものとする。

3 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1-7条(配置技術者の確認)

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

2 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とし、事前に監督職員の承認を得るものとする。

第1-8条(保険加入)

受注者は共通仕様書(設)第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条(適用する図書)

設計の基本的事項に関しては、下表の「土地改良事業計画設計基準」を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の指示を受けるものとする。

名 称	工 種	制定(改訂)年月
土地改良事業計画設計基準 設計	パイプライン	令和3年6月

第2-2条(貸与資料等)

貸与資料は下記のとおりである。

分 類	貸 与 資 料	数 量
設計関係資料	平成26年度 地区調査 駅館川地区 用水計画補足設計業務 報告書	1部
	平成27年度駅館川農地整備事業 有徳原幹線・支線水路実施設計業務 報告書	1部
	平成29年度駅館川農地整備事業 有徳原支線水路調査測量設計業務 報告書	1部
	平成29年度駅館川農地整備事業 有徳原2工区区画整理実施設計業務 報告書	1部
	平成29年度駅館川農地整備事業 有徳原工区区画整理実施設計業務 報告書	1部
	平成30年度駅館川農地整備事業 有徳原支線水路調査測量設計業務 報告書	1部
	令和元年度駅館川農地整備事業 平山支線水路他調査測量設計業務 報告書	1部
	令和元年度駅館川農地整備事業 下毛1工区区画整理実施設計業務 報告書	1部
	令和元年度駅館川農地整備事業 事業計画検討業務 報告書	1部
	令和2年度駅館川農地整備事業 有徳原支線水路河川横断工検討業務 報告書	1部
	令和2年度駅館川農地整備事業 下毛2工区他区画整理検討業務 報告書	1部
	令和3年度駅館川農地整備事業 下毛1工区他区画整理設計業務 報告書	1部
	令和3年度駅館川農地整備事業 変更事業計画等作成業務 報告書	1部
	令和4年度駅館川農地整備事業 有徳原支線水路他実施設計業務 報告書	1部
	令和4年度駅館川農地整備事業 変更事業計画とりまとめ業務 報告書	1部
	令和5年度駅館川農地整備事業 中山2工区区画整理設計業務 報告書	1部
	平成30年度 駅館川農地整備事業 平山支線水路調査測量設計業務	1部

	令和元年度 駅館川農地整備事業 平山支線水路他測量設計業務	1部
	令和元年度 駅館川農地整備事業 上ノ原支線水路調査測量設計業務	1部
	令和2年度 駅館川農地整備事業 上ノ原支線水路他調査測量設計業務	1部
	施設管理図 有徳原水系 規定配管、定置配管	1部
その他	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	一式

第2-3条(貸与資料等の取扱い)

第2-2条に示す貸与資料等の取扱いは下記のとおりとする。

- 1 貸与資料の記載事項で相互に矛盾がある場合や解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議する。
- 2 貸与資料は原則として、第1回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第3章 作業内容

第3-1条(作業項目及び数量)

本業務における主要な作業項目及び数量は、次のとおりである。

詳細は、別紙1【設計作業項目内訳表】の○印で示すものとする。

作業項目	数量	備考
I. 有徳原水系用水計画検証	N=1式	

第3-2条(設計作業の留意点)

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- 1 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。
- 2 現地調査においては、以下の内容について調査を行うものとする。
なお、調査にあたって施設管理者又は担い手の立会が必要な場合は、事前に監督職員と協議するものとする。
また、その他必要と判断されるものについては監督職員と協議するものとする。
 - (1) 水利用及び営農状況
 - (2) 既設水路の埋設路線・管種・管径等
 - (3) 給水栓位置
 - (4) その他
- 3 既存図面データ収集、管路調査にあたっては、施設管理者と調整・同席の上実施するため、予め実施予定時期を監督職員と協議するものとする。
- 4 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- 5 第2-3条及び共通仕様書(設)に示す貸与資料等や受注者が有する資料を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。

第4章 打合せ及び業務の成果品質確保対策

第4-1条(打合せ)

共通仕様書(設)第1-10条による打合せについては、主として下記の段階で行うものとする。なお、打合せ場所は第5-2条に示す場所で行う。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 第1回 設計作業着手段階
- 第2回 中間打合せ(ローテーションブロック選定時)
- 第3回 中間打合せ(水理計算、給水圧整理時)
- 第4回 中間打合せ(水管理計画立案作業時)

第5回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正且つ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第4-2条(業務の成果品質確保対策)

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」(農水省 WEB サイト)を十分に理解のうえ、対応するものとする。

1 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、担当課長(主催)、監督員、工事担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務を円滑と成果物の品質確保を図るものとする。

(1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。なお、確認事項については変更する場合がある。

①設計条件・前提条件

②業務計画の妥当性

③スケジュール

④設計変更内容

⑤その他：事業間連携、資材選定チェック、コスト縮減、環境対策等の促進等

(2) 会議の開催については、監督員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数追加が必要な場合は、監督員協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

2 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、担当課長(主催)、監督員、工事担当者が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図る。

3 照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。また、最終打合せ時以外にあっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を求めることがある。

4 当該業務成果による工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事に対する「工事の施工効率向上対策」(農水省 WEB サイト)による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしており、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

5 業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5-1条(成果物)

成果物を共通仕様書(設)第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1 成果物の電子媒体(CD-R 若しくは DVD-R) 正副2部

2 成果物の出力 1部(電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

第5-2条(開示用成果物の作成及び提出)

第5条-1に記載している成果物(PDF ファイル)に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りする措置を行い提出しなければならない。

1 開示用成果物の電子媒体(CD-R 若しくは DVD-R) 1部

第5-3条(成果物の提出先)

成果物の提出先は、次のとおりとする。

大分県宇佐市大字石田43-1

九州農政局 駅館川農地整備事業所

第6章 契約変更

第6-1条(契約変更)

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は次のとおりとする。

- 1 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- 2 第4-1条に示す「打合せ」等に変更が生じた場合
- 3 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- 4 履行期間の変更が生じた場合
- 5 関係者協議等対外的協議により設計計画等に変更が生じた場合
- 6 その他

第7章 定めなき事項

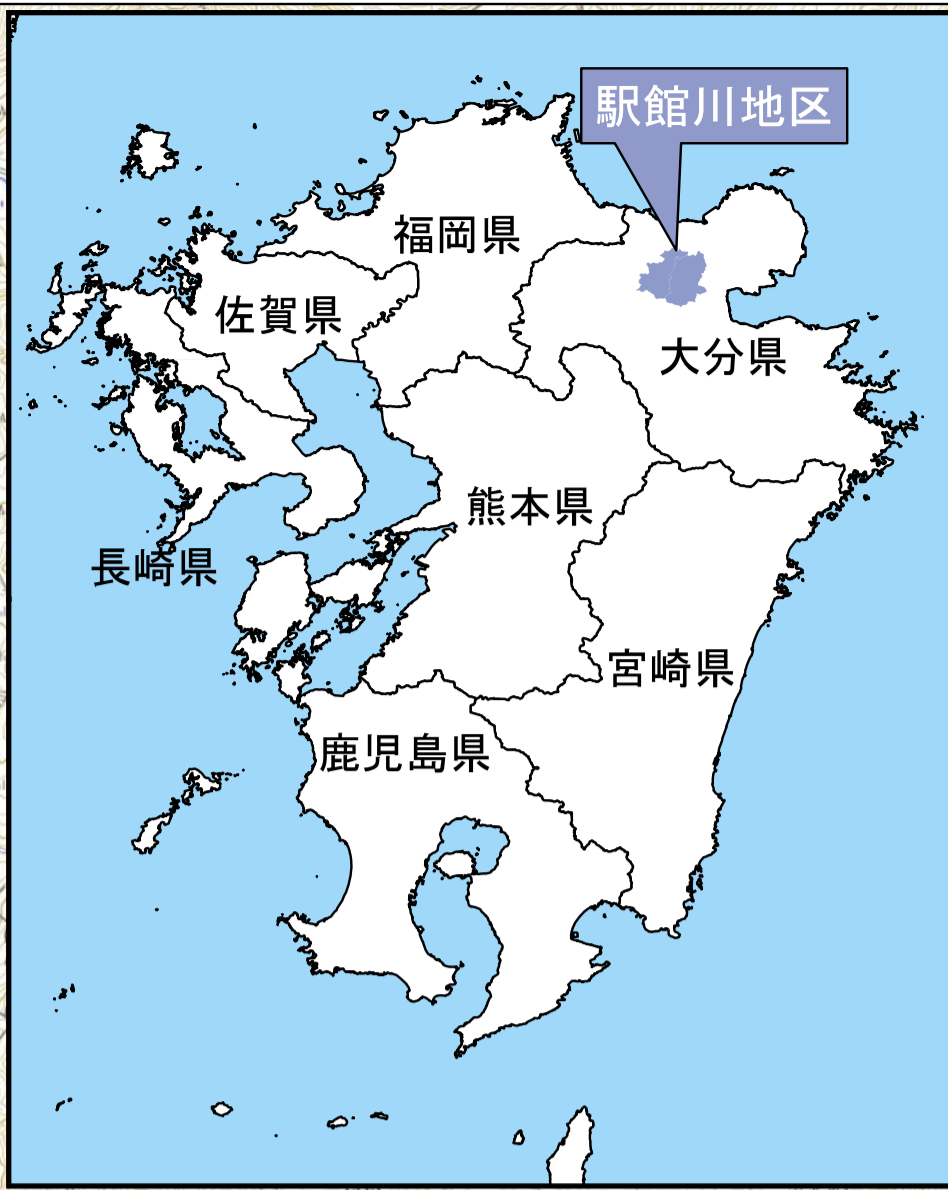
第7-1条(定めなき事項)

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

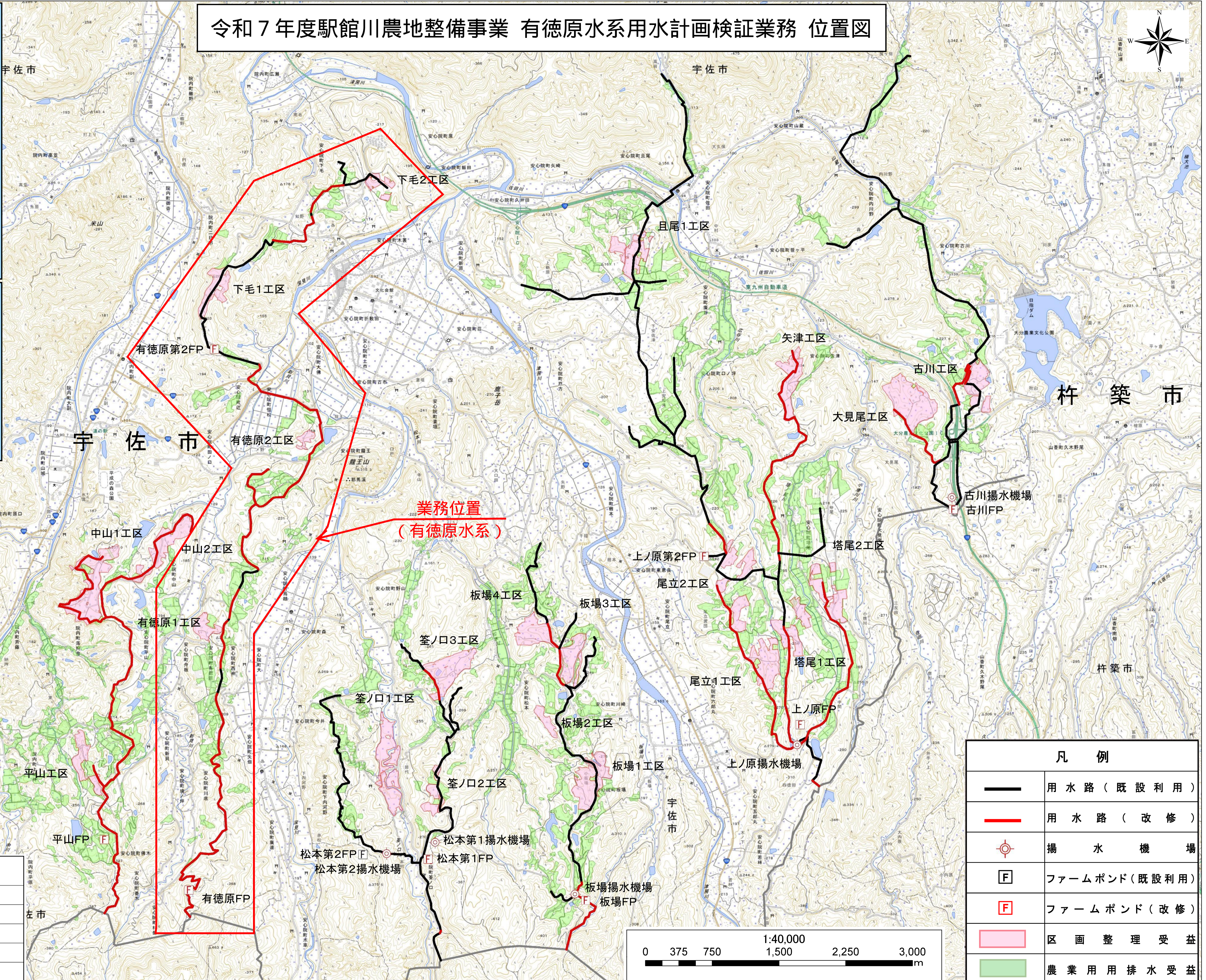
別紙1【設計作業項目内訳表「有徳原水系用水計画検証」】

作業項目	作業内容	作業実施欄	備考
		当初	
1 現地調査	有徳原水系の受益内を踏査し、用水計画検証に必要な事項（営農状況、既設管路線、新設管路線等）を把握する。	○	
2 既存図面データ収集	施工済及び設計済の図面データ（CAD）を収集する。	○	
3 既存図面データの整理	作業項目2で収集した図面データ（CAD）を全体平面図（森林基本図：s=1/5,000）に重ね合わせ作業を行う。	○	
4 検証区間の選定	作業項目1～3の整理結果を踏まえ、有徳原幹線水路及び支線水路の用水計画検証区間を選定する。	○	
5 ローテーションブロックの選定	実証を行うローテーションブロックを選定する。 （補足） ・選定にあたっては、樹園地（茶）、樹園地（茶以外）、普通畑、水田を含む受益地を基本に複数のローテーションブロックを選定し、検証作業の容易性等のメリット・デメリットを整理したうえで、実証を行うローテーションブロックを決定する。	○	
6 支線管路のデータ整理	支線管路の平面線形を全体平面図（森林基本図S=1/5,000）に標記する。 （補足） ・作業項目5で選定したローテーションブロックに至る支線管路の平面線形を施設管理者が管理に使用する施設管理図より表記する。	○	
7 支線管路調査	施設管理者が管理に使用する施設管理図及び施設管理者からの聞き取り、現地調査により現況の支線管路計画を明確にし、給水栓位置等の情報を整理する。	○	
8 聞き取り調査（茶）	樹園地（茶）のかんがい用水及び防霜用水の給水状況について、現地にて聞き取り調査を行い、実態を把握する。	○	
9 幹線水路水理計算データ整理	施工済、実施設計済の有徳原幹線水路の水理計算のためのデータを業務成果から抽出し、整理を行う。	○	
10 支線水路水理計算データ整理	作業項目6で整理した「支線管路のデータ」から管路長を平面図より図測にて整理し、管種、管径等の水理計算に必要なデータを整理する。	○	
11 水理計算（有徳原FP～給水栓）	有徳原FP～幹線～支線～給水栓までの水理計算を行う。	○	
12 給水圧の整理	作業項目11の水理計算結果により、各給水栓地点の必要動水位に対する判定を行う。 （補足） ・水理計算結果による「給水位≧必要給水位」であることを整理する。（※必要給水位：給水栓が設置されたほ場高+25.0）	○	
13 防霜用水利用に対する検証	作業項目11で行った水理計算条件で、防霜用水が集中して給水された場合の検証を行う。 （補足） ・作業項目8で聞き取りを行った「防霜用水」の水需要状況を反映した防霜用水を対象とした水理計算を整理する。	○	
14 水管理計画の立案	有徳原水系の用水計画（事業計画）と現地における水利用実態を整理し、水管理計画を立案する。	○	
15 照査	業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	○	
16 点検とりまとめ	各作業項目の点検とりまとめ及び業務報告書の作成を行う。	○	

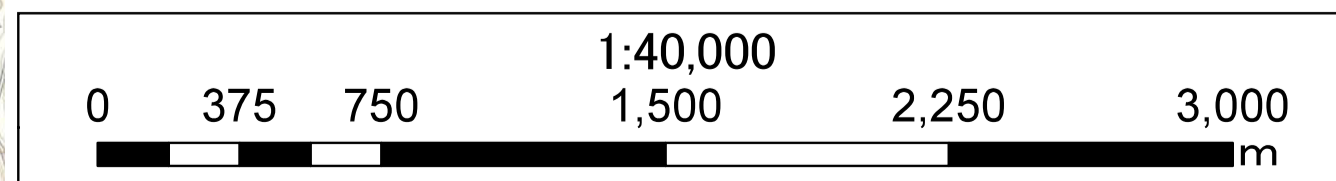
令和7年度駅館川農地整備事業 有徳原水系用水計画検証業務 位置図



業務名	令和7年度駅館川農地整備事業 有徳原水系用水計画検証業務		
図面名	位置図		
年月日			
縮尺	s=1/40,000	図面番号	1
会社名			
事業所名			



凡例	
	用水路 (既設利用)
	用水路 (改修)
	揚水機場
	ファームポンド (既設利用)
	ファームポンド (改修)
	区画整理受益
	農業用排水受益



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 R4JHF 436)
承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。